NEWS from
TOYOTA

平成６年７月１日
No.22

トヨタ、ビスタならびにカムリをフルモデルチェンジ

――新鮮な造形と高い機能を融合させた、
日本の新しい高級ミディアムサルーン――

トヨタ自動車㈱は、ビスタ、カムリをフルモデルチェンジし、７月１日より全国一斉に発売した。

新型ビスタ、カムリは、本質を見極める目を持ち、個性もまた強く求める方々のクルマとして、新鮮な造形と、高い機能を融合させることを念頭に開発した、５ナンバーの、**日本の新しい高級ミディアムサルーン**である。

車両の特徴は次のとおり。

1．合理性に裏付けされた、**新鮮で個性的な美しさ**
2．上質で機能的な、**クラス最大のゆとりある室内**
3．**進化した走りと、優れた燃費の両立**
4．**安全・環境への配慮の充実**

また、開発の効率化とともに、装備の厳選を行うことにより、価格を抑えた**バリューフォーマネーのラインアップを実現している。**

ビスタ ハードトップ １８００ エトワール [E-SV40-BTMMK]

カムリ セダン １８００ ルミエール [E-SV40-AEMMK]

トヨタ自動車株式会社　広報部／東京本社：03-3817-9111～6　本社：0565-23-1520～4　名古屋：052-952-3461～3　大阪：06-251-3300
森林資源保護のため再生紙を使用いたしました

1．外観

(1)新鮮で個性的な美しさ

・５ナンバーサイズの中で、ロングホイールベース、キャビンフォワード、ショートオーバーハングなどによるパッケージングにも考慮した、合理的で調和のとれたサイドプロポーションを採用し、ハードトップ、セダンそれぞれに異なる個性的な造形を実現。

〈ハードトップ〉（ビスタ）

・華やかさを演出するマルチリフレクターヘッドランプから始まるシャープなキャラクターラインと、後方で絞り込んだ伸びやかで張りのある曲面構成による優美で均整のとれた外観。

〈セダン〉（ビスタ、カムリ）

・シャープな水平ラインと力強く張りのある面の組み合わせにより、抑揚のきいた硬質で明快な新しい外観。

(2)優れた使用性・視認性

・フェンダーの上端部、リヤエンドのエッジ部を際立たせるなど、車両前後端部の予測しやすさに配慮。

・窓下線を下げたほか、フロントピラーの視線方向の幅を縮小し、開放感、視認性に優れた室内を創出。

・トランクの開口を低く、幅広くすることにより使用性を向上。

(3)優れた空力特性

・シャープなラインを取り入れながら、端面の形状処理や絞り込み等を巧みに織り込むことにより、優れたＣｄ値を達成（セダン＝0.30、ハードトップ＝0.31）。

2．内装

(1)上質でゆとりある室内空間

・全体をすっきりした上質なテイストでまとめ、爽快さを演出。

・機能性・実用性を重視してパッケージングを追求し、５ナンバークラス最大のゆとりある室内空間を創出。

・前後のシートの大きさ、配置を新設計し、特に後席は、着座姿勢をやや立たせるなどにより良好な前方視界を得ることで、前後席で自然な会話が楽しめる室内空間を創出。

・グローブボックスの容量を拡大するとともに、運転席まわりに小物入れを新たに設定し、収納スペースを充実。

⑵機能的ですっきりとしたメーター、スイッチ類

・機能を追求したシンプルで見やすいメーター類（視認性を一層高めるオプティトロンメーターを一部グレードにオプション設定）と、エアコンならびにオーディオのコントロールスイッチを明快に分割して配置し、すっきりとしたイメージを強調。

⑶長時間の運転にも快適なシート

・腰椎から骨盤にかけて一体に支持し、体圧分布の最適化を図った、快適で疲れにくい形状の新設計フロントシートを採用。

⑷快適装備の充実

・オーディオはリヤスピーカーの位置をドア付けとすることにより、後席も前席に匹敵する音響空間を創出。

3．走り

⑴優れた動力性能と燃費性能を両立したエンジン

・静かで力強い走りと優れた燃費性能で好評の2.0ℓ（３Ｓ－ＦＥ型）と1.8ℓ（４Ｓ－ＦＥ型）の２機種のガソリンエンジンを採用。アイドリングの低回転化、デファレンシャルのハイギヤード化などにより、さらに優れた燃費性能を実現。特に、３Ｓ－ＦＥ型エンジン搭載のオートマチック車はエコノミーモードとパワーモードの変速時期およびロックアップ時期をよりきめ細かく適合させ、優れた燃費性能と動力性能を実現。エコノミーモードの燃費は約８％向上（従来型比）。

・ディーゼルターボエンジンは、ピストン行程を拡大した新開発の2.2ℓ３Ｃ－Ｔ型エンジンを採用し、燃焼室および燃料噴射特性の改良などにより、低・中速域でのトルクを大幅に向上させるとともに、優れた燃費を実現。

⑵走りと快適さを進化させたシャシー

- サスペンションはストラット式4輪独立懸架を採用し、特に、リヤサスペンションは、ジオメトリーを一新（４ＷＳを除くＦＦ車)。さらに、フロントサスペンションは、ばね入力とアブソーバー入力を分離するアッパーサポート、２段バルブ構造のショックアブソーバーを採用。この他、ステアリングギヤボックスの改良もあいまって、車両の姿勢変化の少ないフラットな乗り心地と優れた操縦性・走行安定性を実現。
- より走りを重視するお客様を念頭に、シャシーをスポーティにチューニングした上、４ＷＳを組み合わせ、高性能タイヤなどを標準装備したツーリンググレード（ビスタセダンはαＸ Ｓパッケージ装着車）を新設定。なお、４ＷＳは同位相時の後輪の最大切れ角を変更し、車線変更時の走行安定性を向上。

⑶軽量でありながら剛性の高いボデー

- 最適な形状、構造をＦＥＭ（有限要素法）解析などに基づき徹底追求するとともに、高張力鋼板の効果的な採用により、特に、ボデー全体のねじれに対する剛性と足廻り部品取付け部の剛性を高めながら、車両全体で最大80kgにおよぶ軽量化を実現。

４．安全・環境への配慮

⑴予防安全、衝突安全の両面からの徹底追求

- 予防安全では、シャシー性能の向上をはじめ、ＴＲＣ（一部グレードにオプション設定)、４ＷＤ、４輪ＡＢＳ（全車にオプション設定）などの各種安全装備を充実。
- 衝突安全では、合理的な衝撃吸収ボデー構造ＣＩＡＳ（サイアス）（Crash Impact Absorbing Structure）をさらに洗練させ、サイドドアビーム、エネルギー吸収構造ドア、高強度クロスメンバーの採用により、側面衝突への対応を一段と強化（米国新側面衝突基準レベルの性能を確保)。

  また、運転席ＳＲＳエアバッグを、ビスタセダンに全車標準装備、ビスタハードトップ、カムリセダンにオプションで設定。

⑵様々な観点からの環境への配慮

- 最適な構造、材料を徹底追求することで、最大80kgの軽量化（従来型比）を実現。さらに、エンジン、駆動系の改良もあいまって全車燃費を向上。
- ディーゼルエンジンは、ＥＧＲシステム作動領域の拡大により、NO_x（窒素酸化物）の排出を低減するとともに、ＤＳＣＳ（Diesel Smoke Control System）の採用などにより黒煙の排出を大幅に削減。

・リサイクルへの取り組みとして、バンパーに加え一部の内装部品へも、熱可塑性樹脂で、硬度、剛性、成形性に優れたトヨタスーパーオレフィンポリマーを採用。また、リサイクル時の樹脂材質識別に役立つ国際基準に基づくマーキングを実施。
・オゾン層保護を念頭に、全車に標準装備したオートエアコンの冷媒には全てＨＦＣ134aを採用。

【販売概要】

1．販　売　店	ビスタ	全国のトヨタビスタ店 （沖縄地区は、トヨタオート沖縄で販売）
	カムリ	全国のトヨタカローラ店
2．月販目標台数	ビスタ	４，０００台
	カムリ	５，０００台
3．店頭発表会	７月９日（土）、10日（日）	

【ボデー構成・メーカー希望小売価格】

1．ハードトップ　：高級感あふれる優美な外観と機能性、合理性を一段と高いレベルで融合。
〈ビスタ専用ボデー〉

2．セダン　：シャープなラインが際立つ新鮮な美しさの中に、機能性と合理性を凝縮。
〈ビスタ、カムリ〉

ビスタセダンは、グレード名称を「αＸ」で統一し、スポーティシート、本革ステアリング、運転席ＳＲＳエアバッグなどを標準装備。

バリューフォーマネーのラインアップ

〈ビスタハードトップ〉　　（消費税は含まず、単位：千円）

グレード	エンジン	トランスミッション	駆動	操舵	東京	名古屋	大阪	
ＶＪ	４Ｓ－ＦＥ型	５速マニュアル*1	ＦＦ	2WS	1,515	1,510	1,515	
	３Ｃ－Ｔ型				1,715	1,710	1,715	
エトワール	４Ｓ－ＦＥ型				1,697	1,692	1,697	◎
	３Ｓ－ＦＥ型	ＥＣＴ－Ｓ*2			1,900	1,895	1,900	
ツーリング		ＥＣＴ－Ｓ		4WS	2,211	2,206	2,211	
ＶＸ	４Ｓ－ＦＥ型	５速マニュアル*1		2WS	1,823	1,818	1,823	
	３Ｓ－ＦＥ型	ＥＣＴ－Ｓ*2			2,031	2,026	2,031	
		ＥＣＴ－Ｓ		4WS	2,111	2,106	2,111	
	３Ｃ－Ｔ型	５速マニュアル*1		2WS	2,023	2,018	2,023	

〈ビスタセダン〉

αＸ	４Ｓ－ＦＥ型	５速マニュアル*1	ＦＦ	2WS	1,745	1,740	1,745	
	３Ｓ－ＦＥ型	ＥＣＴ－Ｓ*2			1,948	1,943	1,948	
		ＥＣＴ－Ｓ		4WS	2,028	2,023	2,028	
	３Ｃ－Ｔ型	５速マニュアル*1		2WS	1,945	1,940	1,945	

〈カムリセダン〉

ＸＪ	４Ｓ－ＦＥ型	５速マニュアル*1	ＦＦ	2WS	1,560	1,555	1,560	
	３Ｃ－Ｔ型				1,760	1,755	1,760	
ルミエール	４Ｓ－ＦＥ型				1,696	1,691	1,696	◎
	３Ｓ－ＦＥ型	ＥＣＴ－Ｓ*2			1,899	1,894	1,899	
ツーリング		ＥＣＴ－Ｓ		4WS	2,206	2,201	2,206	
ＺＸ	４Ｓ－ＦＥ型	５速マニュアル*1		2WS	1,837	1,832	1,837	
	３Ｓ－ＦＥ型	ＥＣＴ－Ｓ*2			2,026	2,021	2,026	
		ＥＣＴ－Ｓ		4WS	2,106	2,101	2,106	
	３Ｃ－Ｔ型	５速マニュアル*1		2WS	2,037	2,032	2,037	

◎掲載写真

＊１　２ウェイＯＤ付４速オートマチックは５速マニュアルに比べ７５千円高。

＊２　４ＷＤはＦＦに比べ２３６千円高。

４ＷＤの５速マニュアルは、４ＷＤのＥＣＴ－Ｓに比べ９３千円安。

以　上